

改訂日 2021年 1月25日
作成日 2007年 5月28日

製品安全データシート

【1. 学物質等及び会社情報】

製品名 : アロエコロジーくるみ
会社名 : 株式会社フタバ化学
住所 : 愛知県名古屋市中村区沖田町390番地
担当部門 : 営業部
電話番号 : (052)471-1111
FAX番号 : (052)471-1112
メールアドレス : info@futaba-chemical.co.jp
緊急連絡先 : (052)471-1111
推奨用途及び使用上の制限 : -

【2. 危険有害性の要約】

最重要危険有害性及び影響

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類対象外
健康に対する有害性
急性毒性（経口） : 区分4
急性毒性（経皮） : 区分外
皮膚腐食性／刺激性 : 区分2

眼に対する重篤な損傷 : 区分2A
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 区分外
生殖細胞変異原性 : 区分外
発がん性 : 区分外
生殖毒性 : 区分外
特定標的臓器毒性
（単回暴露） : 区分外
特定標的臓器毒性
（反復暴露） : 分類できない
吸引性呼吸器有害性 : 区分外
環境に対する有害性
水生環境有害性・急性 : 区分3
水生環境有害性・慢性 : 区分外

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 飲み込むと有害 皮膚刺激 強い眼刺激 水生生物に有害
注意書き	
予防策	: 取り扱い後はよく洗うこと
対応	
眼に入った場合	: 水で15分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
皮膚に付着した場合	: 水又は温水で十分に洗い流す。
吸入した場合	: 直ちに水でうがいをする。
飲み込んだ場合	: 多量の水を飲ませて、直ちに医師の手当てを受ける。
保管	: 液が漏出しないよう使用後は必ず密閉する。高温多湿、火気、直射日光を避ける。
廃棄	: 適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

【3. 組成及び成分情報】

单一製品・混合物の区別	: 混合物
成分	: 水、PPG-2ラウレス-8、PEG-6、クルミ殻粒、カルボマー、アロエベラ葉汁、水酸化K、EDTA-2Na、プロピルパラベン、ブチルパラベン、フェノキシエタノール、香料
官報公示整理番号	: 化審法・安衛法 なし
CAS番号	: なし
危険有害成分	: 該当しない
危険有害不純物	: 医薬部外品原料規格において、含まれない。

【4. 応急処置】

吸入した場合	: 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静を保つ。もし呼吸困難の時は、衣類をゆるめ気道を確保した上で、酸素吸入を行い、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 製品が触れたところを、水を用いてよく洗い落とす。外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、医師の診断を受ける。
目に入った場合	: すぐに清浄な水で最低15分間洗眼し、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 多量の水を飲ませて、直ちに医師の手当てを受ける。患者に意識がない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

【5. 火災時の措置】

消火剤	: 水噴霧、砂、粉末、二酸化炭素、泡
使ってはならない消火剤	: 特に無い
特有の危険有害性	: 燃焼ガスには一酸化炭素が含まれる。
特有の消火方法	: 消火剤を火元へ放射、散布等して消火する。放水等により、製品が河川や下水に流出しないよう適切な措置を行う。
消火を行う者の保護	: 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項
保護具及び緊急時措置 : 作業には、必ず保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。
多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。
- 環境に対する注意事項
除去方法 : 環境への直接放出を避けること
モップ等を使用して、液が飛散しないように取り除く。汚水の回収に使用する電気掃除機（真空クリーナー）類は、暴露構造とする。
吸着剤（おがくず、土、砂、ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。火花を発生しない安全な用具を使用する。

【7. 取り扱い及び保管上の注意】

取扱い

- 技術的対策 : 漏洩しない対策をとり、洗顔及び身体洗浄のための設備を設置する。
- 注意事項 : 眼及び皮膚への接触を避け、適切な保護具を着用する。
- 安全取扱い注意事項 : 適切な排気換気装置を使用する。
酸との接触を避ける。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、必要に応じてうがいをする。

保管

- 適切な保管条件 : 直射日光を避け、換気の良い屋内で、密閉し保管する。
- 安全な容器包装材料 : 直接接触する容器は、アルカリ性により腐食する材料は使用しない。

【8. 暴露防止及び保護装置】

設備対策

- : 長時間あるいは大量にミスト等が発生する場合は、状況に応じた換気装置を設置する。
取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

管理濃度

許容濃度

- 日本産業衛生学会（2001） : 設定されていない
ACGIH勧告値（2001） : 設定されていない

保護具

- 呼吸器の保護具 : 必要に応じてマスクを用いる
- 手の保護具 : 必要に応じて手袋を着用する
- 眼の保護具 : 必要に応じて、安全メガネ、ゴーグルを着用する
- 皮膚及び身体の保護具 : 特になし
- 適切な衛生対策 : 取り扱い後は、よく手を洗う

【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状態

- 形状 : 液体・スクラブ剤を含む
- 色 : 茶色～濃茶色
- 臭い : 芳香を有する
- pH（原液） : 5. 5～6. 5

物理的状態が変化する

特定の温度/温度範囲

沸点	:	情報無し
融点（流動点）	:	情報無し
引火点	:	情報無し
燃焼又は爆発特性		
上限	:	情報無し
下限	:	情報無し
蒸気圧	:	情報無し
蒸気密度	:	情報無し
比重	:	1.02~1.04
溶解度		
水溶解性	:	溶解（一部不溶）
溶媒溶解性	:	情報無し
n-オクタノール／水分配係数	:	情報無し
自然発火温度	:	情報無し
分解温度	:	情報無し
臭いの閾値	:	情報無し
蒸発速度	:	情報無し
燃焼性（固体、ガス）	:	情報無し
粘度	:	情報無し
その他のデータ	:	情報無し

【10. 安全性及び反応性】

化学的安定性	:	通常の使用では安定
危険有害反応可能性	:	通常の使用では安定
避けるべき条件	:	情報無し
混触危険物質	:	イオン性物質
危険有害な分解生成物	:	特に無し
その他	:	情報無し

【11. 有害性情報】

急性毒性（経口）	:	情報無し
急性毒性（経皮）	:	情報無し
皮膚腐食性／刺激性	:	情報無し
眼に対する重篤な		
損傷／刺激性	:	情報無し
呼吸器感作性又は皮膚感作性		
呼吸器	:	情報無し
皮膚（一次刺激性）	:	情報無し
生殖細胞変異原性	:	情報無し
発がん性		
IARC	:	リストされていない
NTP	:	リストされていない
EU	:	リストされていない
日本産業衛生学会	:	リストされていない
生殖毒性	:	情報無し
特定標的臓器毒性		
単回暴露	:	情報無し

反復暴露	: 情報無し
吸引性呼吸器有毒性	: 情報無し
【1 2. 環境影響情報】	
生態毒性	: 情報無し
残留性・分解性	: 情報無し
生体蓄積性	: 情報無し
土壤中の移動性	: 情報無し
他の有害影響	: 情報無し
【1 3. 廃棄上の注意】	
	本製品を廃棄する場合は、本製品が規制を受ける法規制に従った廃棄の方法をとるとともに、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
	汚染容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。
【1 4. 輸送状の注意】	
国際法規制	: 分類基準に該当しない。
国連分類・国連番号	: 分類基準に該当しない。
国内法規制	
陸上輸送	: 特に無し
海上輸送	: 特に無し
航空輸送	: 特に無し
輸送の特定の安全対策及び条件	: 「漏出時の処置」、「取り扱い及び保管上の注意」の章を参照。 容器の破損、漏れがないことを確かめる。 荷崩れ防止を確実に行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。
【1 5. 適用法令】	
国内適用法令	
化審法	: 特定化学物質、監視化学物質に該当しない。
消防法	: 該当しない
労働安全衛生法	: 該当しない
化学物質管理促進法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
火薬類取締法	: 該当しない
高圧ガス保安法	: 該当しない
【1 6. その他の情報】	
問合わせ先	
会社名	: 株式会社フタバ化学
住所	: 〒455-0801 愛知県名古屋市港区小碓4丁目475番地
担当部門	: 製造部 研究開発
電話番号	: 052-389-1111
FAX番号	: 052-383-4094
メールアドレス	: lab@futaba-chemical.co.jp

引用文献

: 界面活性剤の警告表示に関するガイドライン
(日本界面活性剤工業会)

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いします。また、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したもののです。